

金融経済教育の実施について

平塚信用金庫(理事長:尾上 達也)は、CSR の一環として2026年3月の 4 日間、平塚市内の県立平塚江南高校(平塚市諏訪町)の 2 年生を対象に、「金融経済教育セミナー」の授業を実施しました。

この授業では、平塚信用金庫が公的機関である金融経済教育推進機構(J-FLEC)から講師を招き 2 年生(計 8 クラス約 320 名)の生徒に対し、家庭科の授業の中で『大人になる前に知っておきたいお金の話』と題し金融経済教育に関する講義を行いました。

記

1. 金融経済教育を実施した目的

地域金融機関として、お金に関して役立つ情報を提供し、教育現場にて高校生の金融リテラシー向上の一助としてもらう

2. 実施概要

(1)開催日	2026年3月12日(木)・13日(金)・16日(月)・17日(火) 1コマ 65 分授業×計 8 クラス
(2)対象校及び対象学年	県立平塚江南高等学校(平塚市諏訪町5-1) 高校 2 年生 全 8 クラス(1クラス45名)
(3)実施概要	同校では金融経済教育について、既に高校 2 年生の家庭科の授業で実施され学生側はお金に関する一定の知識を得ています。学生の皆さんに金融リテラシーの向上に繋げていただくため、冒頭では当金庫で個人のお客さまのお金に係る様々な相談・提案対応を行っているライフ・アドバイザーが平塚信用金庫の業務内容や地域イベントへの参加の紹介を行い、授業は J-FLEC(金融経済教育推進機構)から派遣された講師が「ライフプランニング」、「資産形成の基本」、「ローン・クレジット・奨学金」等をテーマとし、お金を【使う】・【貯める・増やす】・【備える】・【借りる】という切り口で具体的にはどのような方法があるのか講義し、学生さんに人生に不可欠なお金について関心を持ち、これからの将来準備する必要性を学ぶ機会としていただきました。
(4)ねらい	① 平塚信用金庫(信用金庫)の業務内容、地域貢献活動を学生に知ってもらう ② 人生でお金が必要な理由を始め、使う手段、増やす手段、借りる手段を伝えながら、長期・積立・分散による資産形成の知識を身に付けて興味を持ってもらう ③ 講義を通じて地域金融機関が魅力的な職業であることを伝える

【本件のお問い合わせ先】

平塚信用金庫 しあわせプラザ(担当:栗田・飯島) TEL0463-24-3080

〒254-0043 平塚市紅谷町 11-19 E-mail:sb1286182-3@hiratsuka-shinkin.jp

3. 当日の様子



以上